

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	栃木県	事業実施主体	栃木県、足利市	地域再生計画名	「まちをつなぎ、ひとが集う、安全・快適で輝く地域づくり計画」
計画期間	平成28年度～令和2年度	評価責任者	足利市都市建設部道路河川整備課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	基準年度	年度	中間実績	基準年度	基準年度		指標総数	達成数		
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	観光交流の活性化 (年間観光客入込数の増加)	355万人	H26	380万人	H30	508万人	393万人	R2	○	2	2	中間目標を達成した。引き続き市道整備事業の進捗を図ること及び観光プロモーション事業等を実施することで、目標達成の見込みである。
	指標2	人口減少の抑制	150千人	H26	146千人	H30	146千人	144千人	R2	○	2	2	中間目標を達成した。引き続き市道整備事業の進捗を図ること及び移住・定住の促進に向けた政策等を実施することで、目標達成の見込みである。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1												
	指標2												
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
特別措置を適用して行う事業	市道整備事業		計画	中間年度(H30)	最終実績見込み	当初計画に対し、路線延長から見る進捗率は、約33%と遅れが伺えるため、次期計画を検討し、計画に則した整備を目指していく。							
	林道整備事業		0.22km	0.22km	0.22km	既に最終目標を達成している。							
その他の事業	資源と支援で元気☆しごと☆縁づくり事業		資源を活かした産業及び技術の継承、働きやすい環境整備による移住・定住の促進			就業支援事業、新規就農・経営継承支援事業及び中小企業基盤強化事業等を実施し、働きやすい環境整備を行い、移住・定住の促進を図った。							
	銘仙で織りなす 魅力*活力*賑わい創出事業		足利ならではの観光や交流・文化発信による来訪者の満足度の向上、地域の担い手となる人材の育成			足利まちなか遊学館での着物・甲冑着付け体験や足利銘仙を活用したイベントを実施するなど、足利ならではの催しを行い、多数の観光客を呼び込んだ。							
	シティプロモーション支援事業		観光資源を発掘して磨き上げ、観光プロモーションを展開			足利で撮影されたドラマや映画のロケ地を巡るツアーを開催し多数の観光客を呼び込んだ。また、日本遺産を生かした「夜の足利学校 特別公開」や「夜の足利 ナイトウォーク」など夜景観光事業等の新たな観光資源の発掘する事業を実施した。							
	国宝・文化財等展示公開事業		国宝等の貴重な文化財を展示公開			史跡足利学校にて国宝書籍を公開し、多数の参観者が訪れた。また、毎年行っている文化財の一斉公開も好評で、多数の参観者が訪れている。							
	国内観光プロモーション活動支援事業		全国キャンペーンや各種広告媒体による観光誘客宣伝			「本物の出会い 栃木」DC開催に合わせた特別企画を実施し、旅行会社を中心とした誘客宣伝により多くの観光客が訪れた。							
	歩いて健康になる観光地創出事業		まちなか回遊サインの設置やハイキングマップの作成			観光案内地図を幹線道路等に設置し、観光資源間の歩きでの回遊を促進させた。							
	ハイキングコース等整備事業		ハイキングコースの整備および便益施設の設置			誘導看板の設置及びコース内の整備を行い、ハイキングコースの安全性を向上させた。							
	大日西・中央土地区画整理事業		道路、公園、下水道等を公共施設を一体的に整備改善し、宅地利用の増進			大日西地区・中央地区において事業用地の取得及び建物除却等を行い、土地区画整理事業を進めた。							
	足利市あがた駅南地区用地造成事業		新たな産業団地造成および企業誘致活動			新たに造成したあがた駅南産業団地の全区画を完売した。購入社(7社)のうち5社が市外からの進出となり、市民の新たな働き場ができた。							
	森林整備地域活動支援事業		森林整備活動への支援			森林経営計画の作成や森林施業集約化活動に対し支援を行い、森林整備を促進した。							
計画外で独自に実施した事業	とちぎの元気な森づくり県民税事業		森林を守り育てる活動への支援			里山林管理団体への支援を行い、環境保全を促進した。また、市内で学習会を開催し、森林整備の重要性をPRした。							
④評価方法	中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行い、学識経験者から意見聴取をする												
⑤中間評価の公表方法	足利市道路河川整備課のホームページに掲載予定。												
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、地方創生道整備推進交付金を活用し、市道と林道を一体的に整備することにより、首都圏や周辺地域と本市の観光施設、医療拠点施設などを結ぶ交通ネットワークの強化や安全で快適な歩行空間の創出を図り、安全・快適で輝く地域づくりを進めることを目的としている。指標1観光交流の活性化及び指標2人口減少の抑制について現時点で目標は概ね達成できる見込みであるが、市道の整備が遅れているため、次期計画を検討し、目標達成に向けて引き続き事業展開を図っていくものである。												
⑦今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・ 無 ） 令和2年度予算要望額への反映（有・ 無 ） 有りの場合の増減額 千円					計画上の道路整備を行うことで、地域間のネットワークが強化され、目標は概ね達成される見込みであるが、市道の整備が遅れている。このため、中間評価の結果を踏まえ、次期計画を検討する。							
⑧今後の方針等に対する対応	中間評価の結果を踏まえ、次期計画を検討する。												